

安佐医師会サーベイランス週報 第35週 令和2年 8月 24日(月)～令和2年 8月 30日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対 象 人 口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名				
1	RSウイルス感染症												
2	咽頭結膜熱	1										1 ↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	1									6 ↑	
4	感染性胃腸炎	11	7		1	10	10		2			41 ↑	
5	水痘												
6	手足口病	4		1								5 ↑	
7	伝染性紅斑												
8	突発性発しん	1					1					2 →	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎	1										1 →	
12-A	インフルエンザ(A型)												
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎												
15	麻疹												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎												
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		23	8	1	1	11	10		2			56	

【第35週 安佐圏域での各種感染症の動向】

1. RSウイルス感染症:0→0件
2. 咽頭結膜熱:3→1件
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:3→6件
4. 感染性胃腸炎:38→41件・・・例年並み
5. 水痘:1→0件
6. 手足口病:3→5件
8. 突発性発疹:2→2件

【安佐地区3大夏風邪感染性の
過去9年平均との比較】

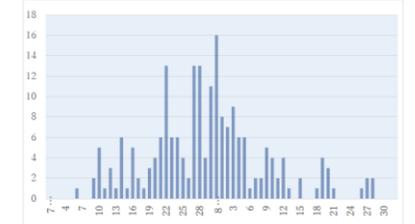
・・・8月31日



手足口病やや増加のみ、3感染症とも
今夏ほとんど報告なし！

【広島市コロナ感染患者数の推移】

・・・8月31日 確定日患者数



・減少するも、依然3密を避けての行動が必要

【次のインフルエンザ流行に備えた
体制整備(案)より】

・・・8月24日厚労省

- 日本環境学会提言を踏まえ、検査体制の整備に取り組みつつ、
- 検体採取方法のひとつとして、**インフルは鼻かみ液**、PCRは唾液・・・

- ・発熱患者の検査・診察の案として、電話予約の上で受診するとして上でドライブスルー、敷地内テント、診療所内の時間分離などを案としている

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】